

平成22年3月11日(木)

「釧路支庁みどりの環境づくり地域会議」に出席

3月11日(木)、釧路市生涯学習センターにおいて、釧路支庁みどりの環境づくり地域会議が開催されました。この会議は、国や道の関係機関、市町村及び緑化関係団体等との連携を図り、住民と行政が協力して地域におけるみどりの環境づくりを推進するため設置されたもので、国、道、市町村の関係機関に加え、釧路支庁管内の緑化関係8団体の出席がありました。

最初に、各行政機関からの施策の説明が行われ、当センターからは22年度の森林ボランティア支援のための取組み概要、森林環境教育支援等について説明しました。また、各機関・団体の取組み紹介では、釧路森づくりセンターから「森と緑の親子体験ツアー」について、NPO法人「トラストサルン釧路」から「釧路湿原水源地の森づくり」について、(財)前田一步園財団から「エゾシカ被害対策」について、それぞれ発表がありました。

特に、(財)前田一步園財団では、毎年、財団管理地の年成長量の半分に相当する立木材積と数え切れない稚樹・幼樹がエゾシカ被害を受けており、冬季の給餌、囲いワナによる有害獣駆除(捕獲)等の被害対策の説明がありました。北海道森林管理局では、北海道国有林の最重要課題の一つとして「エゾシカ被害対策」に取り組んでいることから、当財団の取組は今後の参考になるものと思われます。



会場の様子



ふれセン施策の説明



意見交換



取組紹介 (財)前田一步園 新井田 常務